

議会だより

吉富町



No.68

11.2023



CONTENTS

定例議会報告	2	町政を問う(一般質問)	10
議会審議結果表	5	議会・議員活動	14
常任委員会経過	6	議会報告会の実施について	16



第3回定例議会報告

令和5年第3回定例町議会は、9月5日から21日までの17日間開催され、決算6件、予算3件、条例1件、契約2件、人事1件、議員提出案件3件について審議を行った結果、全ての議案が可決（決算案件は認定、人事案件、議員提出案件2件は同意）となりました。

令和4年度吉富町一般会計歳入歳出決算の認定について



歳入	41億5,955万4,920円
歳出	38億5,647万1,140円
差引額	3億308万3,780円
繰越明許費	2,768万5千円
基金繰入額	1億4千万円

<主な討論内容>

反対

岸本議員：米軍基地化されている築城基地関連予算の執行、科学性の認められない学力テストの執行に反対します。また、株式会社ツクローネ吉富への助成金について疑問があります。

賛成

矢岡議員：全般には、コロナ関連、80周年記念事業と、事務量の多い年度であったと察します。つくしんぼ保育所施設整備事業は、善と美、清く美しくの視点で気にかかるも、手続きを含め適正に執行されたかで考えると正しい。

是石議員：老朽危険空家等除却補助事業は、地域の生活環境改善施策と評価します。つくしんぼ保育所施設整備事業では、申請中の理事長変更は受け入れがたいと町が意見書を提出しており、わつなぎ会、町、県の意見相違に疑義が残ります。

向野議員：基金利子配当金が運用により大幅に増えており、今後も柔軟に対応することを期待します。応援商品券発行事業、給食費助成事業、水道基本料金減免事業は、物価高騰の時、町民の方に寄り添った施策と評価します。

丸谷議員：みまもりカメラの設置は、安心安全のまちづくりに寄与しているので、今後も予算執行をおこなってほしいと考えます。

決
算

令和4年度吉富町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について



<主な討論内容>

反対

岸本議員：広域化による税負担の増に対する激変緩和措置が令和5年度で打ち切られ、被保険者の負担増が見込まれます。国に国庫補助金の増額とマイナ保険証強要の中止を求め、町に一般会計からの負担緩和のための繰入を求めます。

賛成

向野議員：年々増加する町の医療費を考えると、税率改正を視野に入れなければなりません。医療費の上昇は町民の負担増、財政の圧迫につながりますが、執行部の医療費削減の取り組みを評価します。

矢岡議員：国に準ずるところは、ほとんどの人の共通の感覚を得ていると思われれます。

是石議員：顔写真の無い保険証の不正使用が問題視されているので、今後もマイナンバーカードと健康保険証との関連付けを進めてほしいと考えます。

令和4年度吉富町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について



<主な討論内容>

反対

岸本議員：昨年10月から、1割負担であった174名の高齢者が、一定期間の軽減措置後に、所得が変わらないのに2割負担となりました。理不尽なやり方だと考えます。75歳という年齢で、高負担を強要する制度そのものに反対します。

賛成

矢岡議員：国に準ずるところは、ほとんどの人のコモンセンスを得ていると思われま

令和4年度吉富町奨学金特別会計歳入歳出決算の認定について



<賛成討論 丸谷議員、向野議員>

令和4年度吉富町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について



<主な討論内容>

反対

岸本議員：イギリスでも消費税がありますが、水に消費税をかけていません。正しい措置だと思います。本決算書では、生命の維持に必要な水に消費税をかけているので反対します。

賛成

向野議員：令和4年度は有収率（つくった水道水が、どの程度届けられているかを示す割合）も98.26%となり、職員の日々の点検作業の成果だと思います。今後も安全な水の供給に努めることを願います。

矢岡議員：消費税の増税分は、幼児教育、保育の無償化、待機児童の解消にも使われていると認識します。つまり保育所の認可化などに配分されている可能性があり、水道水の消費税増税分2%によって事業所、子ども、保護者は恩恵を受けていると思われま

令和4年度吉富町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について



<討論なし>

令和4年度吉富町健全化判断比率の報告について

令和4年度吉富町水道事業会計資金不足比率の報告について

令和4年度吉富町下水道事業会計資金不足比率の報告について

以上3案件において、令和4年度決算の健全化判断比率及び公営企業決算の資金不足比率は基準値を大幅に下回り、良好との報告がありました。

決

算

予算

令和5年度吉富町一般会計補正予算（第3号）について
補正予算の追加 1,477万3千円
予算総額 39億1,855万7千円



歳入の主なもの

災害復旧事業費補助金	177万円
前年度繰越金	719万5千円
臨時財政対策債	458万2千円
補助災害復旧事業債	80万円

歳出の主なもの

AI議事録システム導入事業	68万7千円
住民税システム改修事業	781万円
高齢者等補聴器購入費助成事業	30万円
老朽危険空家等除却補助事業	150万円
町道新設改良事業（和井田地区、直江地区）	301万2千円
山国川緑地公園施設災害復旧事業 （せせらぎ水路周辺園路の一部復旧）	265万5千円

<賛成討論 新保議員、向野議員、横川議員、岸本議員>

令和5年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算
 （第1号）について



歳入歳出予算の減額 68万円
 最終歳出予算の総額 8億1,425万8千円

<討論なし>

令和5年度吉富町水道事業会計補正予算（第2号）について
収益的支出 454万6千円増額



<討論なし>

条例

吉富町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する
 条例の制定について



18歳まで実施している医療費の一部助成対象者を明確にするための条例改正です。
 <討論なし>

契約

工事請負契約の締結について（令和5年度吉富町営幸子
 団地住戸改善・外壁等改修工事（4期工事））



<討論なし>

契約

工事請負契約の締結について（令和5年度道路更新防災対策事業町道直江三毛門線土屋橋修繕工事）

<討論なし>



人事

教育委員会委員の任命について

令和5年9月30日をもって任期が満了する 向野 美和子氏の後任として、宮房 英徳氏を任命することについて、同意を求められました。

<討論なし>



議員提出案件

議会報告会の実施について

令和5年11月5日（日）に議会報告会をおこなうことについて、同意を求められました。

※討論なし



議員派遣の件

議員報告会に議員を派遣することについて、同意を求められました。

※討論なし



吉富漁港航路浚渫工事に係る国費補助率の引き上げを求める決議について

近年の大雨によって度々航路に土砂がたい積するため、浚渫工事に係る国費補助率の引き上げを求める決議案が、議員から提出されました。

※討論なし



報告

経営状況の報告について（株式会社ツクローネ吉富）

株式会社ツクローネ吉富の令和4年度事業、決算報告がありました。

議案審議結果表 ※採決が分かれた議案のみ記載

「○」…賛成 「●」…反対
「議長」…議長職のため表決に参加しない
「-」…当日、欠席等により表決に参加しない

区分	議案番号	議案等の名称	審議結果	賛成	反対	新保祐介	丸谷宏一	角畑正数	向野倍吉	太田文則	横川清一	是石利彦	岸本加代子	矢岡匡	山本定生
令和5年第3回定例会	議案第39号	令和4年度吉富町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	8	1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	議案第40号	令和4年度吉富町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	8	1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	議案第41号	令和4年度吉富町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	8	1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	議案第43号	令和4年度吉富町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認定	8	1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長



総務文教常任委員会経過

令和4年度吉富町奨学金特別会計歳入歳出決算の認定について

【意見】

奨学金を取り巻く環境は大きく変わり、教員不足による返済免除や民間企業でも人材確保のため返済を肩代わりすることも検討しています。今後も利用者に寄り添った運営に取り組んでいただきたく賛成します。

【審査結果】 原案のとおり可決すべきとの結果になりました。

福祉産業建設常任委員会経過

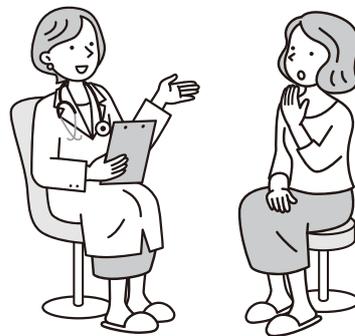
吉富町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【審査結果】 原案のとおり可決すべきとの結果になりました。

令和4年度吉富町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

【意見】

県内でも医療費が高く、税率改正も必要との説明を受けましたが、他の保険加入者と同等に国保加入者が負担するという公平性から必要と考えます。ただし、健康づくりをおこなって医療費を抑えることを願って賛成します。



【審査結果】 原案のとおり認定すべきとの結果になりました。

令和4年度吉富町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

【審査結果】 原案のとおり認定すべきとの結果になりました。

令和4年度吉富町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

【意見】

井戸水による水道は貴重なので、吉富町の美味しい水を考えてもらって、そのことを強調してもらいつつ水道事業を頑張ってもらいたいと考え賛成します。

【審査結果】 原案のとおり認定すべきとの結果になりました。

令和4年度吉富町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

【意見】

本管を通した所は接続して欲しいが、人口減少や空家の現状もあるので、家屋の建ち並びを考慮しながら進めてほしいと考え賛成します。

【審査結果】 原案のとおり認定すべきとの結果になりました。

令和5年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

【審査結果】 原案のとおり可決すべきとの結果になりました。

令和5年度吉富町水道事業会計補正予算(第2号)について

【意見】

一人増となり、一生懸命頑張ってもらいたいと思いい賛成します。

【審査結果】 原案のとおり可決すべきとの結果になりました。

予算決算常任委員会経過

議会が
チェック
注目事業

令和4年度吉富町一般会計歳入歳出決算の認定について

財産運用収入について

基金に積立てた資金は、地方自治法で「確実かつ効率的に運用しなければならない」と規定され、国債・地方債等の債権を購入することができます。

【質疑】 財政調整基金と地域福祉基金の利子及び配当金が増額となっていますが、今後も国債等の債券運用資金を増やす予定はありますか。

【答弁】 基金の一定額について現預金として残す必要がありますが、今後もリスク分散を図りつつ計画的に債券を購入し、継続的かつ効率的な循環型の運用を目指します。

多世代交流複合施設基本構想業務委託について

こども、子育て中の親、高齢者などの方が、気軽に立ち寄ることができる施設整備の基本構想を作成しました。

【質疑】 多世代交流複合施設基本構想業務委託について、図書館機能は施設整備構想にありますか。また今後のスケジュールを教えてください。

【答弁】 図書館を中心とした多世代の方が交流できる施設ということで複数の素案ができ、今後は、財源や場所の確保等の課題について町民の皆さんと合意形成をおこないながら素案を絞り込み、基本設計をおこなう予定です。

予防接種健康被害救済給付金について

ワクチン接種の副反応により病気になった場合、医療費本人負担分を全額給付する制度です。

質疑 予防接種健康被害救済給付金は、どのような健康被害があったのでしょうか。

答弁 1名に医療費負担分の給付をおこないました。この方は、新型コロナワクチン接種後に副反応の症状がみられましたが、その後回復されています。

保育所施設整備費について

認可保育所に移行するつくしんぼ保育所の施設建設費に対する交付金です。

質疑 つくしんぼ保育所は認可されていますか。定員は何名ですか。

答弁 令和5年7月1日に認可を受け、定員は40名です。

質疑 町の定員数があると思いますが、新しく認可保育所が増えることで、他の保育所からの意見はありませんでしたか。

答弁 非常に強い危機感を持つ保育所がありましたが、ニーズを算定した場合、待機児童が発生するということになりましたので、この事業を進めました。

質疑 建設にあたり、近隣の方へ説明をしましたか。苦情などはありませんでしたか。

答弁 説明をおこなったと報告を受けています。ただし、建物の位置、排水、出入口について、説明内容と違うとの苦情が町にあり、町も確認しています。現在は解決に向かっていきます。

【意見】

- 予算審議で反対していた自衛隊に関する予算、学力テスト実施予算が執行されているので反対します。
- 国の認める自衛隊や学力テストを実施することは、大方の共通感覚を得ていると思われま。保育所整備事業では善と美の観点から問題を感じますが、付いた予算が粛々と執行されたと考えて賛成します。
- 基金運用によって利子配当金が大幅に増額っており、今後も柔軟に対応することを期待します。応援商品券発行、給食費助成事業、水道基本料金助成事業を、物価上昇の時期における住民に寄り添った事業と評価します。しかし、保育所整備事業の工期が予定より延びていることから、今後は精査をして実施することを願い賛成とします。
- 歳入歳出差引残高が、直近5年間では毎年度2～3億円あります。地方自治体は福祉の増進などが最大の目的であるので、残金を目的基金に積むなど税の有用性、活用性を視野に入れて対応することを求めて賛成します。
- 老朽危険空家等除却事業により地域住民の生活環境の改善が図られています。基金運用では、引き続き慎重な投資を願います。保育所整備事業は、執行部の説明に納得することができませんでした。以上の意見を述べて賛成します。

【審査結果】 原案のとおり可決すべきとの結果になりました。

令和5年度吉富町一般会計補正予算(第3号)について

高齢者等補聴器購入費助成事業補助金について

町の定める基準に該当する方が補聴器を購入した場合、購入費の内3万円を助成する新規の事業予算です。

質疑 高齢者等補聴器購入費助成事業補助金について、補助基準を教えてください。

答弁 障害者総合支援法による補装具給付基準を参考とし、その他に、認知症予防の観点から、日常生活に支障があると判断できる程度の加齢性難聴である方への助成が可能となるような基準を考えています。

質疑 一件3万円で10人分の予算を計上しているが、予算の増額は想定していますか。

答弁 申請件数が多ければ、必要な予算を確保したいと考えます。

質疑 申請時に診断書は必要ですか。

答弁 現時点では必要と考えています。



山国川緑地公園施設災害復旧工事費について

7月10日の大雨ではがれた、せせらぎ水路周囲にある園路の復旧予算です。

質疑 7月の大雨ではがれた、せせらぎ水路上流側の園路の復旧費用が計上されていますが、想定もしていない異常気象の時代、一旦立ち止まり「かわまち事業」について考えることはできないでしょうか。

答弁 今回はく離れた部分については、専門家とも協議をしながら、構造を改良します。また、今後予定している整備事業については皆様方に相談しながら進めます。

【意見】

- 福祉の向上となる補聴器購入費用の一部助成事業が計上され、かわまち事業は立ち止まって考えるとの言葉を聞くことができたので、これから議論を進めたいとの立場で賛成します。
- かわまち事業全体の見直しを行い、国庫補助金による今回の復旧については粛々と進めるといふことなので賛成します。
- 輝きのある憩いの場を子供達に渡したいという気持ちから、せせらぎ水路整備を賛成してきた。ぜひ見直しをおこないながら、復旧を急いで欲しいという意見で賛成します。
- せせらぎ水路は問題があるということだが、早く復旧して欲しい。憩いの場であり、公園の活用に大きな可能性を感じている。更に交流人口の増、イベントの開催場所として考えられる。吉富町の大きな未来に繋がると考えるので賛成します。

【審査結果】 原案のとおり可決すべきとの結果になりました。



岸本加代子 議員

自衛隊に関する問題について

問 新聞報道によれば、防衛省の募集対象者の住民基本台帳情報の提供という依頼に対し、県内22の自治体が応じていました。本町はどのように対応していますか。

答 住民課長

自衛隊からの依頼に対しては、住民基本台帳法第11条の規定に基づき、閲覧のみとし、名簿の提供はおこなっていません。今後についても、法に基づき執行します。

問 近年、米軍基地周辺の自治体の河川から基準値を上回るPFAS（有機フッ素化合物の総称）が検出され、健康被害が心配されています。築城基地周辺からの基準値を超えたPFASの検出に、町民からも問い合わせがあったので、本町のPFASに対する考えと値の報告を求めます。

答 上下水道課長

本年度の検査結果は暫定目標値の10分の1未満、すなわち未検出という結果です。今後は、国からの指針に従い、関係機関とも協議を重ね、安心安全な水道水の提供につとめます。

マイナンバーカードについて

問 マイナンバーカードの交付率とトラブルの発生について報告を求めます。

答 住民課長

8月末の交付率は81.5%です。トラブルについては聞いていませんが、公金受取口座の誤登録が1件ありました。この件につきましては解決済みです。

問 マイナ保険証のトラブルは命にかかわる。障がい者や認知症患者など意思確認ができずにマイナンバーカードを申請できない方もいる。マイナ保険証の強行は国民皆健康保険制度自体が失われるのではないかと危惧している。こうした実態に対する見解を求めます。

答 福祉保険課長

国は基本的に2024年12月8日までに紙の保険証を廃止する予定で、マイナ保険証を持たない人には適切に対応したいと述べています。一方で、神奈川県や長野県の自治体から改善要望、紙の保険証廃止の撤回、延期を求める動きもあります。本町として、現段階では政府にしっかりとしたシステムの構築を求め、国の動向、県や広域連合の方針を注視します。

こども条例の制定について

問 令和5年4月1日よりこども基本法が施行され、こども条例を制定する自治体が増加していますが、町の見解を求めます。

答 子育て健康課長

どのような条例が望ましいのか、必要なのか、子どものことを第一に考えていく町として示していきたいと思えます。

※他に「築城基地の強靱化、米軍基地化」について質問しました。



角畑 正数 議員

電気自動車の普及について

問 現在、町の公用車は何台あり、その内、電気自動車は何台でしょうか。また、町内に電気自動車の登録は何台ありますか。

答 未来まちづくり課長
町の公用車は30台で、電気自動車はありません。町内で登録されている電気自動車は、軽自動車3台、普通車が4、5台と推測しています。

問 公用車を買替える場合、電気自動車の購入についてお考えでしょうか。

答 未来まちづくり課長
脱炭素の観点から、買い替えの際には、長距離出張、災害時の停電などを視野に入れながら、電気自動車、水素自動車の購入について検討したいと考えます。

問 町民も使用できる充電器を設置することについてどのようにお考えですか。

答 未来まちづくり課長
近隣では、荊田町、行橋市、築上町庁舎に設置されています。脱炭素日本一を推進する町として、町民の理解を得ながら、なるべく負担のかからない方法を検討しながら、インフラ整備を進めたいと考えます。

黒川の排水能力の向上について

問 喜連島地区等の内水の一部が黒川に流れていますが、7月10日の大雨では、黒川への流れ込みができずに内水氾濫が発生していました。排水機の排水能力を高める等の対策はどのようにお考えでしょうか。

答 地域振興課長
次に排水機ポンプを改修する時は、ポンプの機能アップを含め国や県関係機関に要望をおこないたいと考えます。また、河川愛護などの清掃活動により、排水機能の低下を防ぎたいと考えます。



向野 倍吉 議員

個人版ふるさと納税の過去3年間の状況と今後の取組計画について

問 令和2年度から本格的に始めた個人版ふるさと納税の寄附金額、件数、返礼品の数、寄附額増加に向けての取組をお聞きします。

答 総務財政課長 未来まちづくり課長
過去3年間の寄附総額は8,034万3千円、件数は6,150件、返礼品の数は、令和2年度は97品でしたが、現在は397品です。専門家から成功事例などを教わりながら、寄附額増につながる取組を試しています。令和4年度には、さとふる、楽天、ふるさとチョイスの3つの受付サイトに、ふるナビを追加しました。

問 現在まで、ふるさと納税を活用した事業、金額をお聞きします。

答 総務財政課長
ご寄附をいただいた皆様の思いを大切に、明るく元気で笑顔あふれるまちづくりに活用してきました。講演会事業に100万円、小学校の備品の充実に56万4千円、マルシェや特産品



向野議員つづき

開発などのまち・ひと・しごと創生関連事業に248万6千円、かわまちづくり事業に450万円、安全安心みまもりカメラ設置事業に152万円、街灯新設事業に117万3千円、児童遊園の遊具更新事業に94万6千円、婦人がん検診の拡充分に102万6千円、新生児出産祝い品支給事業に126万2千円、敬老会事業に145万円を活用して、総額1,593万円ほどになります。

問 本年10月よりふるさと納税のルールが変更、改正されます。本町にどのような影響があり、またその新制度を踏まえての、今後の本町の取組をお聞きます。

答 未来まちづくり課長

ふるさと納税返礼品の中から二、三品をピックアップして、その商品のPR動画を作成して、ふるさと納税の申込サイトに誘導するというAIを活用した仕組みを進めています。また、10月からの規制の強化によって、厳しい状況になるので、対策として金額の高い、高付加価値の商品をPRすることで対応をおこなおうと考えています。9月中にPRを積極的におこなうことで、駆け込み需要の取り込みを考えています。

※他に「ふるさと納税を活用しての関係人口創出」について質問をしました。



丸谷 宏一 議員

町内の交通安全対策について

問 発祥地が福岡県の一灯式点滅信号が町内に4か所設置されていますが、一灯式点滅信号のある交差点では路面標識がなく停止線みの所もあります。この一灯式の赤色点滅の意味についてドライバーが正しく一時停止と認識しておらず、事故も発生していることから全国的には撤去する県も多いと聞きます。町としてはどのようにお考えですか。

答 未来まちづくり課長

警察に確認したところ、一灯式点滅信号は警察庁の指導もあり、今後、廃止の方向に向かうということです。ただ、すぐに撤去ではなく代替えの措置が取れる場合は、順次撤去を検討するという事です。町としては一灯式点滅信号の認知度の低さを補完するため、目立つ道路標識等を含めて検討します。

問 小学校の通学路には、ゾーン30を始めとする様々な標識がありますが、保育施設周辺はドライバーへの啓発治具が少なく感じます。町もこどもまんなか応援サポーター宣言をしている中、大前提として保育施設周辺は、今以上の啓発治具が必要ではないでしょうか。

答 未来まちづくり課長

保育施設の周りは現状少ないというのが実情です。これは園児の歩行を意識した表示が少し遅れていたという認識です。今後は町内の保育施設周辺をしっかりと調査し、園児にも目を向けた交通安全対策の充実を進めます。

問 危険が隠れている場所を全員で注視し、子供達だけではなく、お年寄りにもより一層安全な町となるよう、つまり吉富町全体を交通安全ゾーンにできればと考えます。路面の文字が薄くなっている所や、まだある危険な場所に対してスピード超過をさせない仕掛けづくりをどう考えますか？

答 未来まちづくり課長

町では各自治会長、交通安全指導員、その他の町民の方など、ボランティアで毎日子供達の登下校を見守ってくださる方が沢山いるお陰で、町全体で子供達を見守る体制がかなり浸透しています。今後も皆さんの御意見もお聞きし、吉富町全体でより安全で安心なまちづくりを進めます。



かわまちづくり事業について

問 山国川河川敷にデイキャンプ場等が整備されれば、多くの方が利用できるようになります。天候や山国川の状況を即座に判断することのできる人選など、安心・安全を考えた管理体制をどう進めていますか。

答 建設課長
大雨時の監視のため、カメラの設置を計画し、安全優先のために早

新保 祐介 議員
めの施設使用の自粛を呼びかけるように考えています。特にデイキャンプ場の運用方法は最適な方法を模索していく方針です。管理体制は、役場職員による直営とし、徐々にまちづくり会社や他の民間組織等の協力を得るように考えています。この他にインターネットを活用した予約システムの導入を検討しています。

問 河川敷利用者のごみの放置対応についてお聞きします。

答 建設課長
デイキャンプ場の利用は区画による管理を行い、ごみを持ち帰ってもらう予定で、不法投棄防止のため、豊前警察署と協議を重ね、効果的なカメラの設置方法や管理体制について検討をおこなっています。

給食費助成事業について

問 小学校の給食費無償化継続のための財源についてお聞きします。

答 総務財政課長
小学校給食費の無償化には毎年約1,500万円の財源が必要です。国の財政支援が無い場合でも、近年は黒字の決算が続いています。また、町の収支状況が悪くなった場合でも、財政調整基金を活用し、当分の間は継続できると判断しています。

脱炭素の取り組みについて

問 具体的に進めているSDGs脱炭素に関連する事業はありますか。また事業にかかる予算の捻出、町民への効果やメリットをお聞きします。

答 住民課長 未来まちづくり課長
今年度は、初期投資のかからない方法で、吉富小学校屋上へ太陽光発電装置を設置し、今後も吉富保育園等の公共施設に設置する予定です。また、海洋プラスチックへの理解を深めることで、町民の行動変容につなげるため、海洋ごみや町が排出するプラスチックごみを活用したアップサイクルワークショップをおこないました。この事業予算は、環境省より間接補助金として150万円の採択を受けています。町民が地球温暖化対策や脱炭素の活動を自分のことと捉え、自らが行動してもらうことが、最も大切なことだと考え、未来への投資として、引き続き脱炭素の事業を推進します。

※他に「ふるさと納税」について質問をしました。

議会・議員活動

8月17日(木)

福岡県町村議会1期目議員研修会に新保議員、丸谷議員、角畑議員が参加しました。

テーマ「議会運営と質問の基本的考え方」

講師：元全国都道府県議会議長会事務局次長 内田 一夫 氏

8月18日(金)

福岡県町村議会 常任・議会運営委員長・副委員長研修会に新保議員、向野議員、是石議員、岸本議員が参加しました。

テーマ「委員会の進め方」

講師：元全国都道府県議会議長会事務局次長 内田 一夫 氏



8月21日(月)

今年度も継続して立命館大学政策科学部教授 森 裕之 氏を講師としてまねき、「吉富町の財政とまちづくりを考える」をテーマとした研修会をおこない、全議員が参加しました。会では、本町財政の分析、他自治体との比較検討をおこない、最後に「孤独を防ぐまちづくり」の重要性について説明を受けました。



10月11日(水)～13日(金)

国会議員等への陳情活動・東京都町田市視察研修を、山本議長、矢岡副議長、是石議員、向野議員、丸谷議員、新保議員がおこないました。

10月11日(水)

東京都町田市が、市内から収集された粗大ごみを修理・再利用し、販売をおこなうことでゴミの削減を目指す「リユースショップまちエコ事業」について研修をおこないました。この他に「市立図書館」、「まちづくり公社」などの視察をおこないました。



10月12日(木)

9月定例会にて全会一致で可決した「吉富漁港航路浚渫工事に係る国費補助率の引き上げを求める決議書」を麻生太郎衆議院議員、岩屋毅衆議院議員、松山政司参議院議員、衛藤晟一参議院議員に手渡し、現状について説明をおこない、補助率の引き上げの協力をお願いしました。



10月13日(金)

本町の子ども達が健やかで幸せに成長できる社会の実現を目指す「吉富町こどもまんなか応援サポーター宣言」の総合的な支援について、「こども家庭庁」の設立に携わった 自見はなこ参議院議員（地方創生の特命担当大臣）に協力をお願いしました。

山国川河川敷整備の支援について、国土交通省水管理・国土保全局 廣瀬局長、同局河川環境課 林課長、豊口専門官に陳情をおこないました。

町民の皆さんと議員との意見交換会 開催のおしらせ！

(議会報告会)



吉富町議会では、議会の説明責任を果たすとともに、住民の方との対話を通じて信頼関係を築き、町民の皆さんのご意見をいただき、今後議会活動に生かし、また、議会運営の改善を図ることを目的として『町民の皆さんと議員との意見交換会（議会報告会）』をおこないます。

多くの方のご参加をお待ちしています。

実施要項

議会からの報告の後、議会側が準備しているテーマに対し、皆さんと意見交換をさせていただきます。（自由発言の時間もあります。）

議会側が
準備しているテーマ

こどもまんなか応援と
魅力あるまちづくり

開催場所	開催日時(曜日)
吉富フォーユー会館2階 (第1、第2研修室)	11月5日(日) 第1部 午前10時～ 第2部 午後5時～ 各部の開催時間は1時間半程度

- ※ 第1部と2部の都合のよい時間にご参加ください。
- ※ 何かで不明な点がございましたら、
吉富町議会事務局 電話24-4075までお問い合わせください。



吉富小学校 スポーツ集会



吉富中学校 教師感謝の日

※表紙は「直江八坂神社秋祭」の写真です。

次回予告

次の定例会の開催は、12月になります。請願、陳情等がありましたら、11月末日までに議会事務局に提出してください。 議会事務局